

第 11 回宮古市新型コロナウイルス感染症暮らし・経済対策本部会議概要

日 時 令和 2 年 6 月 1 7 日 (水)
午後 1 時 4 5 分から 2 時 2 5 分まで
会 場 市役所 4 階災害対策本部室

<出席者>

- (本部員) 市長、両副市長、教育長、総務部長、企画部長、市民生活部長、保健福祉部長、都市整備部長、上下水道部長、危機管理監、議会事務局長、教育部長、会計管理者
(幹事他) 総務課長、財政課長、税務課長、企画課長兼公共交通推進課長、秘書課長、総合窓口課長、環境生活課長、福祉課長、こども課長、産業支援センター所長、産業支援センター主幹、観光課長、建設課長、経営課長、危機管理課長、学校教育課長、教委総務課長、各総合事務所長
(事務局) 総務課長、総務課行政係長、総務課主査

1 開会

2 協議・決定内容等

(1) 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う暮らし・経済対策について

①実施状況について

- ・特別定額給付金事業の 6/15 時点での進捗状況は、申請が 22,611 件 (申請率 96.0%)、振込が 22,415 件 (49 億 4,340 万円)、給付率 96.8%。
- ・国事業の子育て世帯臨時特別給付金は、公務員以外の対象者 2,656 世帯 (4,616 名) に対して、6/12 に振込済 (総額 46,160 千円)。公務員については、6/15 に申請受付を開始する。
- ・中小事業者向けの市独自支援策の 6/15 時点での状況は、事業継続給付金が 1,204 件を申請受付、うち振込確定分は 1,112 件 (222,400 千円)。家賃補助金は 170 件を受付、うち振込確定分は 157 件 (26,050 千円)、事業収益確保事業補助金が 51 件を申請受付、振込確定 44 件 (8,340 千円)。
- ・特産品等活用学生支援事業 (ウミネコミヤコの潮風便) は、6/15 時点で申込が 187 件。
- ・観光宿泊施設等緊急支援事業は、申請及び振込確定が 11 件 (24,930 千円)。
- ・大学生等修学継続支援事業は、6/15 時点で 245 件を申請受付、振込確定 43 件 (2,150 千円)。

②新規事業について

- ・市内観光宿泊施設利用促進事業 (みやこ宿泊割) は、当初予定から上回った予約分について 6/18 に 6 月補正で提案予定。補正額は、34,000 千円 (@5,000 円×6,800 人)。
- ・プレミアム商品券について、1 セット 500 円×12 枚 (販売価格 5,000 円) を 5 万セット、8/1 から販売開始予定。

③その他

- ・支援制度等の周知は、FM ラジオ、防災無線、ホームページ等各種手段で随時行っているが、内容のマンネリ化を避け、常に新しい情報を周知できるよう担当課において確認をすること。
- ・各種支援については、時機を逸することがないように準備ができたものから随時実施すること。
- ・事業者支援などに関して、今回の感染症のためだけの短期的な支援ではなく、今後災害が発生した場合にも対応できるように恒常的な販売ツールの作成など長期的な視野で仕組みの構築を行うこと。

(2) 相談窓口の状況

- ・4/2に相談窓口を設置して以降の相談件数は次のとおり(件数は、6/15までを集計)。
 - ア 市民の暮らしに関する相談窓口 2,562件(前回比79件増) ※特別定額給付金など。
 - イ 事業者の経営・雇用に関する相談窓口 235件(前回比1件増) ※支援制度
 - ウ 市税徴収猶予相談 41件(前回比4件) うち申請5件(決定2件)
 - エ 水道料金等支払相談 11件 うち申請9件(決定9件)

(3) その他

- ・次回本部会議は、7月2日(木)、感染症対策本部会議終了後に行うこととして調整する(会場は、市役所4階災害対策本部室)。

3 閉会